

- スタンドに装着したスクローラーをパソコンのキーボードの手前に置き
スタンドのアームをキーボードと手指付近まで下げることで、
キーボード入力からスクロール操作へ移るときに
若干手を上方へ向けることでスクロールが可能になります。

従ってマウスを利用している時に度々発生する・・・

キーボードからマウスへ操作が移るときの「一瞬発生する操作の中断」が解消され、
作業の集中度が向上します。

- また、スクロールは左右のハンドルで操作するので左手でも右手でもスクロールが可能です。
- 更に、左右のハンドル部、ホイールのリム部の各ボタンには様々な機能の割り付けが可能であり、
スタンド装着時はハンドルが回転するため、ハンドル部の各ボタンを操作無効にしてホイールのリム部の各ボタン操作有効に、
スタンド脱着時はハンドル部の各ボタンを操作有効にしてホイールのリム部の各ボタンを操作無効にするように切り替わります。
- スクローラーを持って使うときの推奨するスクローラーの持ち方は、
左右のハンドル端部を両手のひら中央部分で押さえて挟み、
そのまま指をたたむと中央のホイールに指先が届きホイールを回転できます。

一方でスタンド装着では
ホイールをスタンドに固定してハンドルを回転することになります。

この状況では画面のスクロール方向に対して、手持ちとスタンド装着で逆向きの回転操作が発生し
ユーザーが混乱することが想定されます。そのためスタンド装着時は画面のスクロール方向とホイールの回転の関係性を逆転させることで、手持ちとスタンド装着時の回転方向を同じにすることを特徴としています。